

国際連合長期世界人口推計*

—人口増加の2世紀 1950—2150年—

才津芳昭

本報告は、世界全体と主要9地域の2150年までの長期人口推計を報告するものである。このように160年も先を推計することは、世界の人口動向の将来を予知することでは決してない。しかしながら、これらの推計は、将来の出生と死亡の水準について現在考えられる、まさしく仮説上のシナリオのもので、人口規模とその特性の変化を描くものである。

1. アプローチ、地理的分類および推計の仮定

A アプローチ

ここに示される長期推計は、国連による1990年の世界人口推計（UN, 1991b: 2025年の人口の規模と特性に関する推計。以下、1990年推計と記述する）を2150年まで125年延長したもので、1990年推計にある4種類の仮定（高位、中位、低位、出生率一定）から各々ひとつを選んで推計した2025年の人口の規模と特性を基礎として使ったものである（表1）。

このような1990年推計から延長された推計が7つ作成されたが、7つの推計と1990年推計の4種類の仮定はそれぞれ次のように対応する。中位推計は1990年推計の中位仮定を延長したもので、最終的には出生率は置き換え水準で安定すると仮定する。中・低位と低位推計は1990年推計の低位仮定を延長したもので、出生率は置き換え水準以下で安定すると仮定する。中・高位と高位推計は高位仮定を延長したもので、出生率は置き換え水準以上で安定すると仮定する。一定推計は出生率一定の仮定を延長したもので、将来も出生率が変わらないと仮定する。また、7番目の推計として、即時置き換え水準の推計も作成されたが、これは1990—1995年の間に出生率が置き換え水準に達し、その水準が2150年まで続くとして仮定したもので、厳密に言えば「延長推計」(extension)ではなく、新しい推計(projection)である。

B 地理的分類

長期推計がなされた9地域とはアフリカ、ラテンアメリカ、北アメリカ、中国、インド、アジア（中国とインドをのぞく）、ヨーロッパ、オセアニア、旧ソ連である。

これらの地域はさらに2つに分けられる。グループIは北アメリカ、ヨーロッパ、オセアニア、旧ソ連、グループIIはアフリカ、アジア3地域、ラテンアメリカからなる。前者に属する多くの国は出生力転換が終わり、比較的 low 水準の出生率と死亡率を示すのに対し、後者に属する多くの国は出生力転換が始まったばかりか、まだ始まっていない状態で、高い出生率と死亡率を示す。この分類は国連でよく使われる「先進地域」と「発展途上地域」の区分にほぼ対応する。1990年推計では後者の分類が使われており、「先進地域」に含まれていた日本は、今回の推計ではグループIIに属することになる。

* 本稿は、United Nations, *Long-range World Population Projections: Two Centuries of Population Growth 1950-2150*, United Nations, 1992, Sales No.E.92.XIII.3 を抄訳したものである。

なお、本文の記述と表の記述が一部異なる箇所があったが、本文に従うこととし、訳注を付した。

表1 2025年の世界主要地域の人口推計及び出生水準—国連の1980年推計と1990年推計より

地 域	中 位 推 計		高 位 推 計		低 位 推 計	
	1980年	1990年	1980年	1990年	1980年	1990年
2025年の人口（100万人）						
世 界	8,192	8,504	9,132	9,444	7,165	7,591
先 進 地 域	1,374	1,354	1,485	1,466	1,248	1,254
発 展 途 上 地 域	6,818	7,150	7,646	7,978	5,917	6,336
ア フ リ カ	1,542	1,597	1,850	1,807	1,109	1,375
ラテンアメリカ	865	757	984	832	761	682
ア ジ ア	4,531	4,912	4,942	5,464	4,158	4,389
中 国	1,469	1,513	1,561	1,680	1,389	1,369
イ ン ド	1,234	1,442	1,337	1,567	1,134	1,294
ヨ ー ロ ッ パ	522	515	572	550	476	481
北アメリカ	340	332	363	375	298	297
旧ソ連	355	352	381	375	332	331
オセアニア	36	38	40	43	32	35
合計特殊出生率：2020—2025年						
世 界	2.35	2.27	2.74	2.78	2.07	1.79
先 進 地 域	2.14	1.94	2.35	2.25	1.90	1.56
発 展 途 上 地 域	2.39	2.32	2.81	2.87	2.10	1.83
ア フ リ カ	3.02	3.04	4.13	4.01	2.47	2.31
ラテンアメリカ	2.77	2.39	3.33	2.81	2.28	2.11
ア ジ ア	2.09	2.06	2.24	2.50	1.95	1.63
中 国	1.95	1.80	2.05	2.10	1.84	1.50
イ ン ド	2.05	2.07	2.15	2.58	1.95	1.56
ヨ ー ロ ッ パ	2.10	1.85	2.35	2.17	1.79	1.52
北アメリカ	2.10	1.94	2.31	2.25	1.84	1.58
旧ソ連	2.25	2.10	2.42	2.41	2.11	1.60
オセアニア	2.26	2.02	2.51	2.3	2.02	1.62

出所：World Population Prospects, 1990 (United Nations publication, Sales No. E. 91. XIII. 4); World Population Prospects as Assessed in 1980 (United Nations publication, Sales No. E. 88. XIII. 8).

表2 世界主要地域の平均寿命：1985—1990年時推計と2020—2025年時および2145—2150年時の仮定（年）

地 域	1985-1990	2020-2025	2145-2150	地 域	1985-1990	2020-2025	2145-2150
世 界	63.9	72.9	84.7				
グループⅠ	73.2	78.7	84.9	グループⅡ	61.2	71.7	84.6
ヨ ー ロ ッ パ	74.4	79.2	84.9	ア フ リ カ	52.0	65.6	83.9
北アメリカ	76.6	79.8	84.9	ラテンアメリカ	66.7	73.2	84.9
オセアニア	71.3	77.9	84.9	中 国	69.4	76.8	84.9
旧ソ連	70.2	76.9	84.9	イ ン ド	57.9	71.5	84.9
				他 の ア ジ ア	62.7	73.3	84.9

C 死亡率の仮定

これは男女別の将来平均寿命によって表されるが、1990年推計にあるように、ただひとつの死亡率仮定しかない。この仮定は、出生要因に比べて、長期の人口増加に対する影響力が小さい。最終的には、各地域で平均寿命が女性で87.5年、男性で82.5年、両者合わせて84.9年になるとみられる(表2)。

表3 世界主要地域の出生率仮定—全推計

地 域	出生率の 目標期間	合計特殊出生率 目標期間2020-2025	地 域	出生率の 目標期間	合計特殊出生率 目標期間2020-2025		
中 位 推 計			高 位 推 計				
グループI			グループI				
ヨーロッパ	2100-2105	2.06	1.85	ヨーロッパ	2100-2105	2.50	2.17
北アメリカ	2100-2105	2.06	1.94	北アメリカ	2100-2105	2.50	2.25
オセアニア	2100-2105	2.06	2.02	オセアニア	2100-2105	2.50	2.39
旧ソ連	2030-2035	2.06	2.10	旧ソ連	2045-2050	2.50	2.41
グループII			グループII				
アフリカ	2045-2050	2.04	3.04	アフリカ	2045-2050	2.50	4.01
ラテンアメリカ	2045-2050	2.06	2.39	ラテンアメリカ	2045-2050	2.50	2.81
中 国	2100-2105	2.07	1.80	中 国	2100-2105	2.50	2.10
インド	2025-2030	2.06	2.07	インド	2040-2045	2.50	2.58
他のアジア	2040-2045	2.06	2.25	他のアジア	2040-2045	2.50	2.73
世界総計	2100-2105	2.06	2.27	世界総計	2100-2105	2.50	2.78
中・高位推計			低 位 推 計				
グループI			グループI				
ヨーロッパ	2100-2105	2.17	2.17	ヨーロッパ	2100-2105	1.70	1.52
北アメリカ	2100-2105	2.17	2.25	北アメリカ	2100-2105	1.70	1.58
オセアニア	2100-2105	2.17	2.39	オセアニア	2100-2105	1.70	1.62
旧ソ連	2100-2105	2.17	2.41	旧ソ連	2100-2105	1.70	1.60
グループII			グループII				
アフリカ	2095-2100	2.17	4.01	アフリカ	2035-2040	1.70	2.31
ラテンアメリカ	2095-2100	2.17	2.81	ラテンアメリカ	2095-2100	1.70	2.11
中 国	2075-2080	2.17	2.10	中 国	2100-2105	1.70	1.50
インド	2095-2100	2.17	2.58	インド	2095-2100	1.70	1.56
他のアジア	2095-2100	2.17	2.73	他のアジア	2095-2100	1.70	1.76
世界総計	2100-2105	2.17	2.78	世界総計	2100-2105	1.70	1.79
中・低位推計			一 定 推 計				
グループI			グループI				
ヨーロッパ	2100-2105	1.96	1.52	ヨーロッパ	2020-2025	1.81	1.81
北アメリカ	2100-2105	1.96	1.58	北アメリカ	2020-2025	1.79	1.79
オセアニア	2100-2105	1.96	1.62	オセアニア	2020-2025	3.17	3.17
旧ソ連	2100-2105	1.96	1.60	旧ソ連	2020-2025	2.41	2.41
グループII			グループII				
アフリカ	2095-2100	1.96	2.31	アフリカ	2020-2025	6.48	6.48
ラテンアメリカ	2075-2080	1.96	2.11	ラテンアメリカ	2020-2025	2.45	2.45
中 国	2100-2105	1.96	1.50	中 国	2020-2025	4.41	4.41
インド	2095-2100	1.96	1.56	インド	2020-2025	4.06	4.06
他のアジア	2095-2100	1.96	1.76	他のアジア	2020-2025	4.98	4.98
世界総計	2100-2105	1.96	1.79	世界総計	4.30

表3 世界主要地域の出生率仮定—全推計(つづき)

地域	出生率の 目標期間	合計特殊出生率 目標期間2020-2025	
即時置き換え推計			
グループ I			
ヨーロッパ	1990-1995	2.06	2.06
北アメリカ	1990-1995	2.06	2.06
オセアニア	1990-1995	2.06	2.06
旧ソ連	1990-1995	2.06	2.06
グループ II			
アフリカ	1990-1995	2.04	2.04
ラテンアメリカ	1990-1995	2.06	2.06
中国	1990-1995	2.07	2.07
インド	1990-1995	2.06	2.06
他のアジア	1990-1995	2.06	2.06
世界総計	1990-1995	2.06	2.06

D 出生率の仮定

これは合計特殊出生率によって設定される。この仮定は、1990年推計の出生率仮定と同一で、2025年以降も同様に延長される。1990年推計によると、2020-2025年時の合計特殊出生率は地域によってかなりの差があるが(表3の右すみの列)、多くの地域で合計特殊出生率は最終的に中位仮定で置き換え水準、高位仮定で女性一人当たり2.5人、低位仮定で同1.6から1.7人でそれぞれ安定すると推測される(表3の右から2番目の列)。ただし、合計特殊出生率が最終的な水準に達する時期は地域によって異なる(表3の右から3番目の列)。

E 移動の仮定

国際移動は時間的にも空間的にも不規則かつ予測不可能なので、ここでの長期推計は2025年

以降の主要地域間の純移動が全くないものと仮定する。しかしながら、1990年推計は1990年から2025年までの国際移動に関する仮定を組み入れているので、今回の2150年までの長期推計には最初の35年間だけこの仮定が使われている。

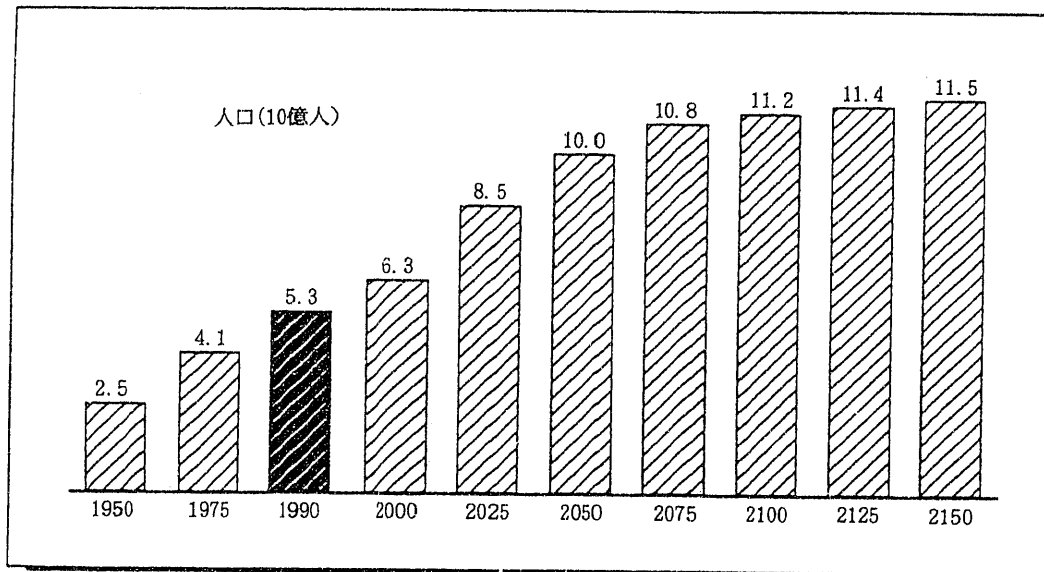
2. 推計結果

A 世界全体の人口変化

総人口

出生率が最終的には置き換え水準で安定すると仮定する中位推計に従えば、世界人口は1950年から2150年の間に4.6倍になり、25億人から115億人へ増加するとみられる。1950年から1990年までの人口増加は非常に速く、年平均1.9%の割合で増加し、2.1倍の53億に達した。世界人口の増加はその後、

図1 1950-2150年の世界人口—中位推計



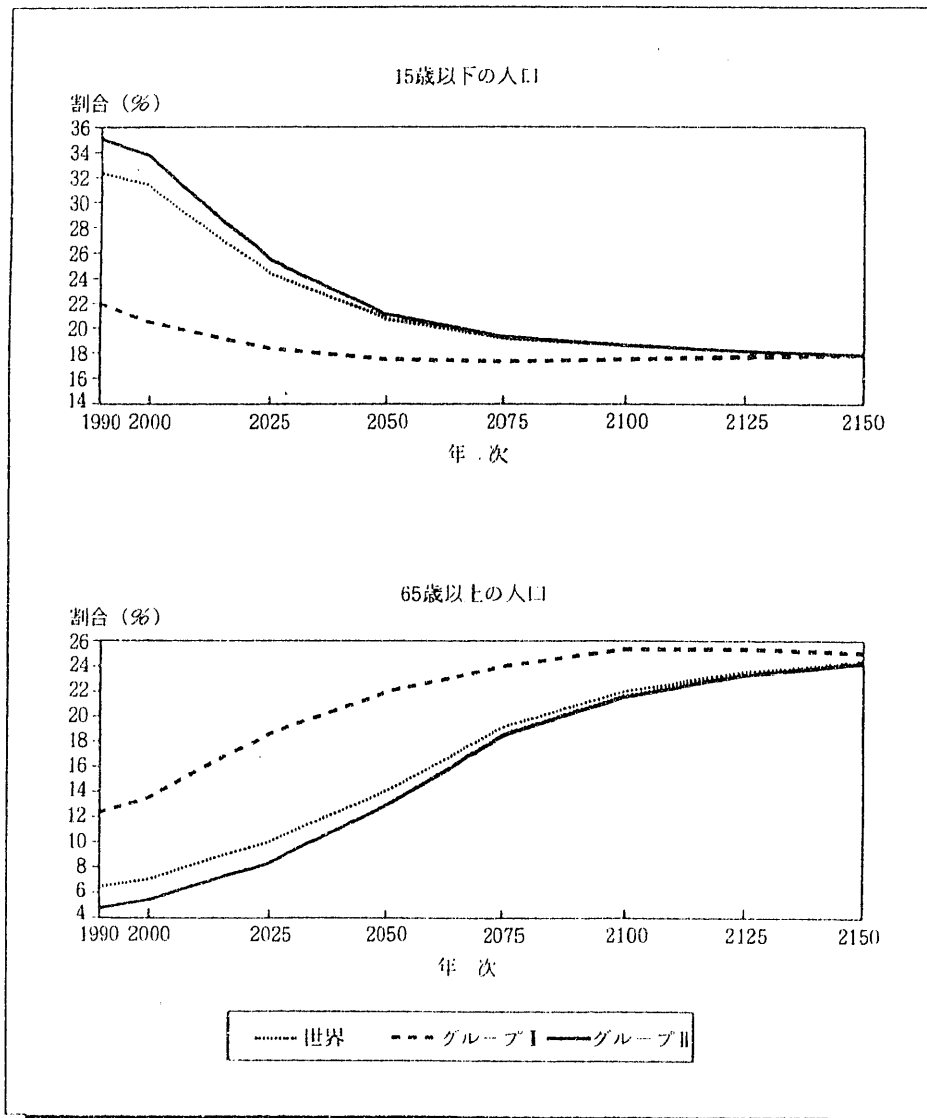
1990年から2050年(100億人)の間に89%の増加、2050年から2100年(112億人)の間に12%の増加、2100年から2150年(115億人)の間に3%の増加、としたいにペースを落とすものと予想される。この推計

表4 1950 - 2150年の世界人口の推計と予測—全推計

(100万人)

年次	中位	高位	中・高位	中・低位	低位	即時置き換え	一定
1950	2,516	2,516	2,516	2,516	2,516	2,516	2,516
1975	4,079	4,079	4,079	4,079	4,079	4,079	4,079
1990	5,292	5,327	5,327	5,262	5,262	5,292	5,311
2000	6,261	6,420	6,420	6,093	6,093	5,792	6,463
2025	8,504	9,444	9,444	7,591	7,591	7,069	10,978
2050	10,019	12,506	12,495	7,817	7,813	7,697	21,161
2075	10,841	15,708	15,328	7,199	7,082	7,883	46,261
2100	11,186	19,156	17,592	6,415	6,009	8,087	109,405
2125	11,390	23,191	19,358	5,913	5,071	8,251	271,138
2150	11,543	28,025	20,772	5,633	4,299	8,351	694,213

図2 1990 - 2150年の世界および2大グループの15歳以下, 65歳以上の人口割合—中位推計



では、世界人口は最終的に116億人に達し、その後安定にいたると考えられる(表4, 図1)。

中位以外の推計では結果は広範囲に及ぶ。出生率が2.17(置き換え水準よりも5%高い)で安定するとみる中・高位推計では、世界人口は2050年に125億人、2100年に176億人、2150年に208億人に達する。出生率が2.5で安定するとみる高位推計では、世界人口は2050年に125億人、2100年に192億人、2150年に280億人に達する。出生率が1.96(置き換え水準よりも5%低い)で安定するとみる中・低位推計では、世界人口は2050年に78億人に達してから低下し、2100年に64億人、2150年に56億人になる。出生率が1.7で安定する

表5 1990-2150年の世界と2大グループの15歳以下, 65歳以上79歳以下, 80歳以上の人口割合の推計と予測-全推計

(%)

年次	中 位	高 位	中・高位	中・低位	低 位	即時置き換え	一 定
世 界							
15 歳 以 下							
1990	32.3	33.7	32.7	32.0	32.0	32.3	32.6
2000	31.4	33.0	33.0	29.6	29.6	26.3	33.5
2025	24.5	28.2	28.2	20.5	20.5	21.1	35.4
2050	20.5	24.7	24.7	15.6	15.6	19.3	39.6
2075	18.9	23.4	22.1	14.9	13.9	18.8	42.3
2100	18.3	23.0	20.3	15.9	13.7	18.3	43.8
2125	17.9	22.8	19.4	16.5	13.6	17.9	44.8
2150	17.7	22.6	19.0	16.5	13.5	17.7	45.6
65 - 79 歳							
1990	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2	5.2
2000	5.7	5.6	5.6	5.9	5.9	6.0	5.5
2025	8.1	7.3	7.3	9.1	9.1	9.4	6.3
2050	11.0	8.8	8.8	14.1	14.1	14.3	5.2
2075	14.1	11.1	11.3	18.1	18.4	14.4	4.3
2100	15.0	12.0	13.0	17.6	18.8	14.7	3.9
2125	15.0	12.0	14.0	16.1	18.3	14.9	3.6
2150	15.0	12.0	14.3	15.7	18.0	15.0	3.4
80 歳 以 上							
1990	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
2000	1.1	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0	1.0
2025	1.6	1.5	1.5	1.8	1.8	1.7	1.3
2050	3.0	2.4	2.4	3.8	3.8	3.8	1.4
2075	4.8	3.5	3.6	6.8	6.9	5.6	1.2
2100	6.6	4.7	5.1	9.3	9.9	7.2	1.1
2125	8.1	5.6	6.8	10.0	11.7	8.4	1.1
2150	9.1	6.3	8.0	10.2	12.7	9.2	1.1
グループ I							
15 歳 以 下							
1990	21.8	21.9	21.9	21.6	21.6	21.8	21.8
2000	20.4	21.4	21.4	19.6	19.6	21.2	20.7
2025	18.2	20.8	20.8	15.2	15.2	19.2	18.8
2050	17.4	21.3	21.3	13.2	13.2	18.6	18.6
2075	17.3	21.8	20.9	13.3	12.7	18.2	18.9
2100	17.4	22.2	19.9	14.7	12.8	17.8	19.3
2125	17.5	22.4	19.1	15.8	13.1	17.6	20.1
2150	17.6	22.5	18.9	16.3	13.2	17.6	20.0
65 - 79 歳							
1990	9.4	9.4	9.4	9.4	9.4	9.4	9.4
2000	10.6	10.4	10.4	10.7	10.7	10.5	10.6
2025	14.4	13.3	13.3	15.4	15.4	14.3	14.1
2050	15.3	12.9	12.9	18.2	18.2	14.2	14.6
2075	15.6	12.8	13.0	19.3	19.5	14.8	14.6
2100	15.5	12.4	13.2	18.1	18.9	15.1	14.3
2125	15.1	12.1	14.0	16.3	18.2	15.1	13.8
2150	15.0	12.0	14.3	15.7	18.0	15.0	13.4

表5 1990-2150年の世界と2大グループの16歳以下, 65歳以上79歳以下,
80歳以上の人口割合の推計と予測-全推計(つづき)

(%)

年次	中位	高位	中・高位	中・低位	低位	即時置き換え	一定
80歳以上							
1990	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7
2000	2.8	2.7	2.7	2.8	2.8	2.5	2.7
2025	4.0	3.7	3.7	4.3	4.3	3.6	3.9
2050	6.6	5.5	5.5	7.9	7.9	5.2	6.3
2075	8.1	6.1	6.2	11.0	11.1	7.4	7.5
2100	9.4	6.7	7.1	12.9	13.5	8.7	8.3
2125	9.8	6.8	7.9	12.4	14.1	9.4	8.4
2150	9.7	6.7	8.5	11.1	13.7	9.6	8.2
グループII							
15歳以下							
1990	35.1	35.5	35.5	34.6	34.6	35.1	33.3
2000	33.9	35.6	35.6	31.9	31.9	27.6	33.3
2025	25.6	29.5	29.5	21.5	21.5	21.5	33.5
2050	20.9	25.2	25.1	16.0	15.9	19.4	44.0
2075	19.1	23.6	22.3	15.1	14.1	18.9	44.0
2100	18.4	23.1	20.4	16.0	13.8	18.3	44.1
2125	18.0	22.8	19.5	16.5	13.7	17.9	44.1
2150	17.7	22.6	19.0	16.6	13.5	17.7	44.6
65 - 79歳							
1990	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1
2000	4.6	4.5	4.5	4.8	4.8	4.9	4.4
2025	7.0	6.3	6.3	7.9	7.9	8.3	5.3
2050	10.4	8.3	8.3	13.4	13.4	14.3	4.6
2075	13.9	10.9	11.1	17.9	18.2	14.3	4.0
2100	15.0	11.9	13.0	17.6	18.8	14.6	3.8
2125	15.0	12.0	14.0	16.1	18.3	14.9	3.6
2150	15.0	12.0	14.3	15.7	18.0	15.0	3.4
80歳以上							
1990	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6	0.6
2000	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
2025	1.2	1.1	1.1	1.4	1.4	1.2	0.9
2050	2.5	2.0	2.0	3.2	3.2	3.3	1.1
2075	4.3	3.2	3.2	6.2	6.3	5.3	1.0
2100	6.3	4.5	4.9	8.8	9.4	6.9	1.0
2125	7.9	5.5	6.6	9.7	11.4	8.2	1.0
2150	9.0	6.2	8.0	10.1	12.6	9.2	1.0

とみる低位推計では, 世界人口は2050年に78億人に達してから低下し, 2100年に60億人, 2150年に43億人になる。一方, 即時置き換え推計では, 世界人口は2025年71億人, 2050年に77億人, 2100年81億人, 2150年84億人と増加し, その後は84億人の水準で安定するものと考えられる。また, 一定推計では, 世界人口は2050年には180億人〔訳注: 表4によると211億人〕, 2100年には1090億人, 2150年には6940億人に達することになる(表4)。

年齢構造

中位推計でみると、将来、世界人口の年齢構造に劇的な変化が現れることが予想される。2150年までに世界人口はかなり高齢化し、中位年齢は1990年の24歳から42歳へ上昇する。2150年には、世界人口の18%が15歳以下（1990年で32%）で、24%が65歳以上（1990年で6%）になる。特に劇的な変化は、80歳以上の超高齢層で予想される。その割合は、1990年の1%から2150年の9%へ9倍も増加するのである（表5、図2）。

B 主要地域の人口変化

総人口

中位推計によれば、1990年から2150年までの世界人口の増加は、その98%がグループⅡで生じ、グループⅠはわずかに2%足らずしか人口増加に貢献しないと考えられる。グループⅠの人口は1950年から1990年の間に45%増加したが、1990年から2050年までは13%の増加で、その後2050年から2150年

表6 1950-2150年の世界主要地域の人口推計と予測-中位推計

(100万人)

地域	1950年	1990年	2000年	2025年	2050年	2075年	2100年	2125年	2150年
世界	2,518	5,292	6,261	8,504	10,019	10,840	11,186	11,391	11,543
グループⅠ	752	1,089	1,143	1,237	1,233	1,211	1,202	1,195	1,191
ヨーロッパ	393	498	510	515	486	456	440	430	426
北アメリカ	166	276	295	332	326	319	314	310	308
オセアニア	13	26	30	38	41	41	41	41	41
旧ソ連	180	289	308	352	380	395	407	414	416
グループⅡ	1,766	4,203	5,118	7,267	8,786	9,629	69,984	10,196	10,352
アフリカ	222	642	867	1,597	2,265	2,727	2,931	3,021	3,090
ラテンアメリカ	166	448	538	757	922	1,024	1,075	1,102	1,117
中国	555	1,139	1,299	1,513	1,521	1,451	1,405	1,395	1,389
インド	358	853	1,042	1,442	1,699	1,820	1,870	1,913	1,949
他のアジア	465	1,121	1,372	1,958	2,379	2,607	2,703	2,765	2,807

図3 1990-2150年の世界主要地域の人口-中位推計

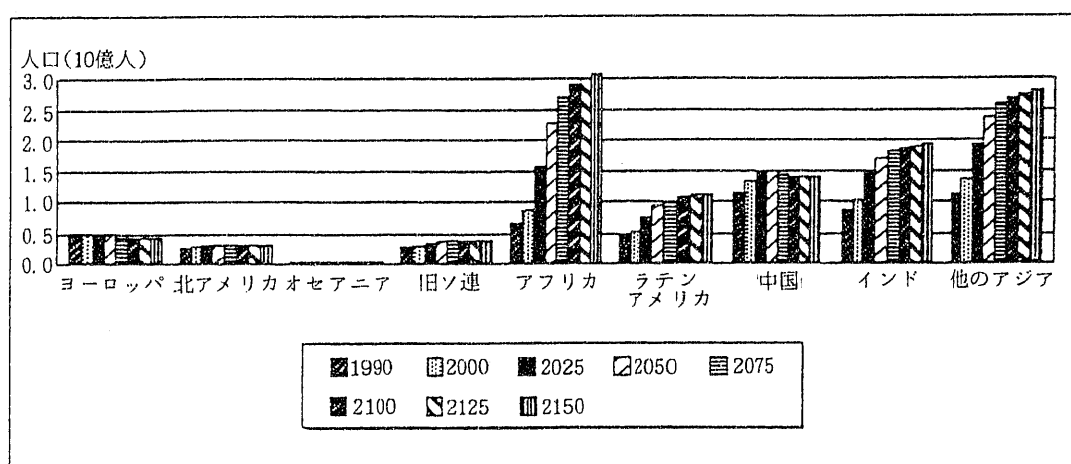
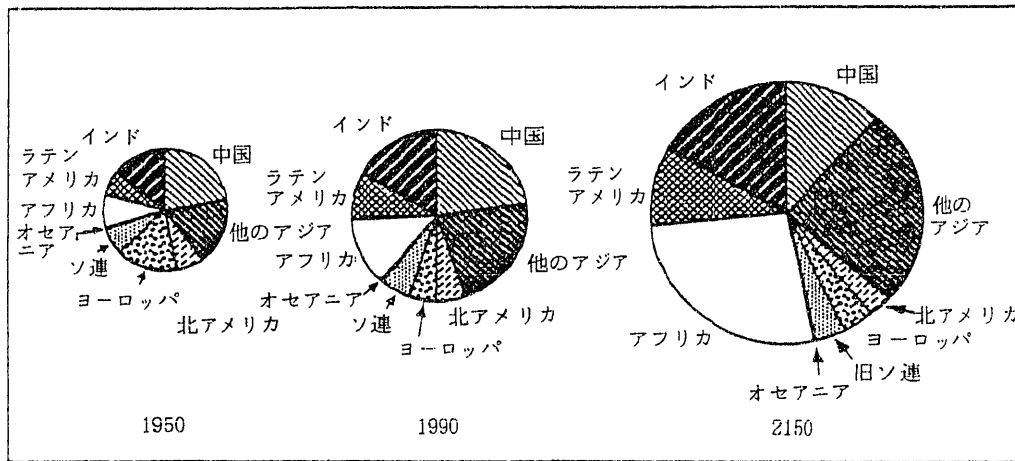


表7 1950--2150年の主要地域別世界人口分布割合

(%)

地 域	1950年	1990年	2050年	2150年
世 界	100.0	100.0	100.0	100.0
グ ル ー プ I	29.9	20.5	12.4	10.4
ヨ ー ロ ッ パ	15.6	9.4	4.9	3.7
北 ア メ リ カ	6.6	5.2	3.3	2.7
オ セ ア ニ ア	0.5	0.5	0.4	0.4
旧 ソ 連	7.2	5.4	3.8	3.6
グ ル ー プ II	70.1	79.5	87.6	89.6
ア フ リ カ	8.8	12.1	22.6	26.8
ラテンアメリカ	6.6	8.5	9.2	9.7
中 国	22.1	21.5	15.2	12.0
イ ン ド	14.2	16.1	17.0	16.9
他 の ア ジ ア	18.4	21.2	23.7	24.3

図4 1950年, 1990年, 2150年の世界人口の分布--中位推計



までは3%減少すると推計される。1950年から2150年までの2世紀で、グループIの人口増加は60%足らずにとどまるとみられる。

この結果、将来の世界人口に占めるグループIの人口

割合は非常に小さなものになると考えられる。1950年に30%を占めていたグループIの人口は、1990年には21%になったが、2050年には12%、2150年には10%になるであろう。特にヨーロッパの人口割合の低下が著しく、1950年には15.6%あったものが1990年には9.4%、2050年には4.9%、2150年には3.7%まで落ち込むものとみられる(表7, 図4)。

一方、グループIIの人口割合は1950年には70%であったが、1990年に79%になり、今後さらに増加して2050年には88%、2150年には90%を占めるにいたるとみられる。しかしながら、その増加のしかたは地域によって異なる(表6, 図3)。最も速く増加するのはアフリカで、最終的には32億人で安定するであろう。これは1990年の人口規模のほぼ5倍、1950年の14倍に等しい。この結果、世界人口に占めるアフリカの割合は、1950年に9%、1990年に12%あったものが、2050年には23%、2150年には27%に達するとみられる(表7, 図4)。

中位以外の推計では次のようになる(表9)。高位推計での2150年の総人口は、グループIもグルー

表8. 1950-2150年のグループ別にみた15歳以下, 65歳以上79歳以下, 80歳以上の人口 (100万人)

年次	0 - 14 歳		65 - 79 歳		80 歳 以上	
	人 口	割合の変化	人 口	割合の変化	人 口	割合の変化
グ ル ー プ I						
1950	203	...	52	...	8	...
1990	232	14	102	96	28	274
2050	215	-7	189	85	81	189
2100	209	-3	186	-1	113	40
2150	210	0	179	-1	116	3
1990 - 2150	...	-9	...	75	...	314
グ ル ー プ II						
1950	667	...	63	...	5	...
1990	1,496	124	164	160	24	347
2050	1,836	23	913	457	220	817
2100	1,837	0	1,498	64	629	186
2150	1,832	0	1,553	4	932	48
1990 - 2150	...	22	...	847	...	4,338

プIIも中位推計の2.4倍になる。中・高位推計だといずれも中位推計より80%多く、低位推計では中位推計の5分の3〔訳注：表9によると5分の2〕、中・低位推計では中位推計の2分の1になる。また、即時置き換えの場合、グループIもグループIIも今後死亡率は低下し、1990年時点での年齢構造に「成長のはずみ」(growth momentum)が組み込まれているので、将来の人口は実際には1990年の人口規模より大きくなる。この成長のポテンシャルはグループIIの方がグループIより大きく、人口が安定に達するまでに、前者は67%、後者は26%の増加が見込まれる。一方、一定推計になると、1950年から2150年までの増加パターンは地域によってかなり異なる。ヨーロッパと北アメリカは現在の出生率が置き換え水準以下なので、それぞれ3億人および2億人の減少を示すが、他の地域は劇的な増加をみせる。最大の増加がみられるのはアフリカで、2150年には4200億人、世界人口の61%を占めることになる。

年齢構造

中位推計によれば、15歳以下の人口割合は、1990年から2150年の間にグループIもグループIIも低下するとみられる。子供の割合はグループIで22%から18%、グループIIで35%から18%へ落ちると推測される。しかし、子供の絶対数はグループIで2億3200万から2億1000万へ9%減少するものの、グループIIでは15億から18億へ22%増加する(表8)。

65歳以上の高齢人口およびその割合は、どちらのグループでも劇的に増加するとみられる。グループIでは、高齢人口は1990年から2150年の間に1億3000万人(総人口の12.1%)から2億9500万人(総人口の24.7%)へ倍増する。80歳以上の人口もこの間2800万人(総人口の2.7%)から1億1600万人(総人口の9.6%)へ4倍増える。グループIIでの増加はもっと劇的で、高齢人口は1990年から2150年の間に1億8800万人から25億へ13倍増え、その割合も5%から25%へ増えると予想される。また、80歳以上の人口は、この間2400万人から9億3200万人へと44倍増え、その割合は0.6%から9.6%へ15倍増加することになろう(表8)。

表9 1990—2150年の世界主要地域の人口推計と予測—全推計

(100万人)

年次	中位	高位	中・高位	中・低位	低位	即時置き換え	一定
世 界							
1990	5,292	5,327	5,327	5,262	5,262	5,292	5,311
2000	6,261	6,420	6,420	6,093	6,093	5,792	6,463
2025	8,504	9,444	9,444	7,591	7,591	7,069	10,978
2050	10,019	12,506	12,495	7,817	7,813	7,697	21,161
2075	10,841	15,708	15,328	7,199	7,082	7,883	46,261
2100	11,186	19,156	17,592	6,415	6,009	8,087	109,405
2125	11,390	23,191	19,358	5,913	5,071	8,251	271,138
2150	11,543	28,025	20,772	5,633	4,299	8,351	694,213
グ ル ー プ I							
1990	1,089	1,093	1,093	1,086	1,086	1,089	1,090
2000	1,143	1,163	1,163	1,127	1,127	1,146	1,149
2025	1,237	1,342	1,342	1,144	1,144	1,252	1,261
2050	1,233	1,485	1,485	1,019	1,019	1,292	1,293
2075	1,212	1,693	1,669	856	848	1,325	1,332
2100	1,202	1,988	1,863	728	694	1,354	1,404
2125	1,194	2,363	2,029	645	569	1,367	1,510
2150	1,191	2,825	2,156	598	470	1,369	1,645
ヨ ー ロ ッ パ							
1990	498	499	499	497	497	498	499
2000	510	516	516	504	504	521	511
2025	515	550	550	481	481	552	514
2050	486	573	573	408	408	563	478
2075	456	625	615	330	327	576	434
2100	440	714	669	275	263	588	393
2125	430	835	717	241	212	591	350
2150	426	991	757	222	175	592	310
北 ア メ リ カ							
1990	276	278	278	274	274	276	276
2000	295	305	305	287	287	293	295
2025	332	375	375	297	297	324	328
2050	326	413	413	259	259	330	308
2075	319	469	461	215	213	338	280
2100	314	547	511	183	174	344	252
2125	310	648	552	161	141	346	223
2150	308	774	585	149	116	346	196

表9 1990 - 2150年の世界主要地域の人口推計と予測—全推計(つづき)

(100万人)

年次	中位	高位	中・高位	中・低位	低位	即時置き換え	一定
			オ	セ	ア	ニ	ア
1990	26	27	27		26	26	27
2000	30	31	31		30	30	31
2025	38	43	43		35	35	44
2050	41	51	51		34	34	62
2075	41	59	58		30	29	91
2100	41	69	65		26	24	137
2125	41	81	70		23	20	206
2150	41	96	74		22	17	287
			旧		ソ		連
1990	289	289	289		288	288	289
2000	308	312	312		306	306	312
2025	352	375	375		331	331	375
2050	380	448	448		318	318	445
2075	395	541	534		281	278	527
2100	407	658	619		244	234	623
2125	414	800	690		221	195	732
2150	416	964	740		205	163	852
			グ	ル	—	プ	II
1990	4,203	4,235	4,235		4,176	4,176	4,221
2000	5,118	5,256	5,256		4,967	4,967	5,314
2025	7,267	8,102	8,102		6,446	6,446	9,717
2050	8,786	11,022	11,011		6,798	6,794	19,868
2075	9,629	14,015	13,659		6,342	6,234	44,929
2100	9,984	17,168	15,728		5,687	5,314	108,001
2125	10,195	20,827	17,330		5,267	4,502	269,627
2150	10,352	25,200	18,616		5,035	3,828	692,568
			ア	フ	リ	カ	
1990	642	644	644		640	640	643
2000	867	881	881		847	847	889
2025	1,597	1,807	1,807		1,375	1,375	2,169
2050	2,265	2,896	2,891		1,678	1,675	5,938
2075	2,727	4,043	3,904		1,755	1,717	17,040
2100	2,931	5,158	4,652		1,668	1,549	49,620
2125	3,021	6,369	5,186		1,599	1,358	144,483
2150	3,090	7,819	5,640		1,559	1,181	420,183

表9 1990—2150年の世界主要地域の人口推計と予測—全推計(つづき)

(100万人)

年次	中位	高位	中・高位	中・低位	低位	即時置き換え	一定
ラテンアメリカ							
1990	448	450	450	445	445	448	453
2000	538	550	550	520	520	502	574
2025	757	832	832	682	682	645	1,020
2050	922	1,133	1,133	767	767	720	1,878
2075	1,024	1,452	1,426	782	760	745	3,535
2100	1,075	1,789	1,663	769	697	768	6,664
2125	1,102	2,168	1,842	746	610	786	12,528
2150	1,117	2,607	1,975	722	519	797	23,487
中国							
1990	1,139	1,155	1,155	1,130	1,130	1,139	1,139
2000	1,299	1,350	1,350	1,258	1,258	1,288	1,329
2025	1,513	1,680	1,680	1,369	1,369	1,565	1,730
2050	1,521	1,870	1,870	1,228	1,228	1,679	2,072
2075	1,451	2,029	2,002	1,000	988	1,728	2,452
2100	1,405	2,267	2,130	839	794	1,768	2,896
2125	1,395	2,623	2,262	748	652	1,800	3,408
2150	1,389	3,077	2,367	694	540	1,807	3,971
インド							
1990	853	856	856	850	850	853	856
2000	1,042	1,058	1,058	1,013	1,013	924	1,076
2025	1,442	1,567	1,567	1,294	1,294	1,147	1,963
2050	1,699	2,067	2,065	1,317	1,317	1,264	3,780
2075	1,820	2,578	2,514	1,165	1,150	1,289	7,609
2100	1,870	3,145	2,883	991	935	1,324	15,483
2125	1,913	3,814	3,179	895	775	1,355	31,473
2150	1,949	4,611	3,418	851	658	1,381	63,899
他のアジア							
1990	1,121	1,130	1,130	1,112	1,112	1,121	1,129
2000	1,372	1,417	1,417	1,329	1,329	1,240	1,447
2025	1,958	2,217	2,217	1,726	1,726	1,580	2,834
2050	2,379	3,056	3,052	1,807	1,807	1,768	6,200
2075	2,607	3,913	3,813	1,640	1,619	1,817	14,293
2100	2,703	4,809	4,401	1,420	1,339	1,867	33,339
2125	2,765	5,853	4,861	1,279	1,107	1,910	77,735
2150	2,807	7,085	5,216	1,208	931	1,939	181,028

3. 1982年長期人口推計との比較

この報告は、1982年に公表された国連の長期人口推計（UN.1982）を刷新するものである。この報告の最新の推計は、10年前になされた推計と多くの点で異なる。第一に、新しいセンサスと調査データによって、2025年時の人口規模の水準と動向およびその特性についての推計が改訂され、推計の「離陸」地点が改められた。第二に、出生率仮定の設定のされ方が変化したことによって、2025年以降の出生率変動のペースが改訂された。第三に、平均寿命の上限が男性で73.5年から82.5年へ、女性で80.0年から87.5年へそれぞれ上昇した。さらに、平均余命が極限に達する時期がもっと先に延ばされた。最後に、中位推計で人口が安定に達すると考えられる時点までの期間に合わせるために、推計の範囲が2150年まで延長された。

今回の長期推計の結果を10年前のものと比較すると、注目すべき違いがある。今回の中位推計は、世界人口の規模を2100年で112億人と算出している。これは1982年の長期推計で算出された数値よりも10億人、ないしは10%大きい。また、1982年の推計では、世界人口は最終的には2100年に102億人で安定すると算出されていたが、今回の中位推計では、最終的には2200年直後に116億人で安定するとみられている。

新しい長期推計は、最大平均余命をより高く仮定しているので、中位推計ではさらに老齢化した構造で安定に達することを示しており、世界人口の中位年齢を1982年の39.5歳よりも高い42.7歳と算出している。同様に、65歳以上の世界人口の割合は、前回示された19.0%よりも高い24.6%に達するものと予想される。

新しい長期推計はまた、高位推計と低位推計の格差がより広がっていることを示している。1982年の長期推計は2100年で72億人から149億人の範囲を示していたが、今回の長期推計は同年時で60億人から192億人の範囲を示している。したがって、今回の推計の範囲は2150年には当然のことながらもっと大きくなる。

参考文献

- 1) United Nations (1974), *Concise Report on the World Population Situation in 1970–1975 and its Long-range Implications*, Sales No. E. 74. X III. 43.
- 2) United Nations (1981a), *World Populations Prospects as Assessed in 1980*, Sales No. E. 81. X III. 8.
- 3) United Nations (1981b), *Long-range global population projections, based on data as assessed in 1978*, Population Division Working Paper, ESA/P/WP. 75.
- 4) United Nations (1982), *Long-rang global population projections, as assessed in 1980*, *Population Bulletin of the United Nations* (New York), No.14, Sales No. E. 82. X III. 6.
- 5) United Nations (1991a), *The Sex and Age Distributions of Population: The 1990 Revision*, Sales No. E. 90. X III. 33.
- 6) United Nations (1991b), *World Population Prospects, 1990*, Sales No. E. 91. X III. 4.